

2018. 6. 1 <計3枚>

文部科学記者会加盟各社 各位
京都大学記者クラブ加盟各社 各位
大阪科学・大学記者クラブ加盟各社 各位

立命館大学広報課

オーストラリア国立大学とのデュアル・ディグリープログラム

グローバル教養学部が2019年4月に開設決定

～アジア発、グローバル時代のリベラル・アーツを2つの国のキャンパスで学ぶ～

立命館大学(学長 吉田美喜夫)は、昨年10月、オーストラリア国立大学(以下、ANU)と学部共同学位(デュアル・ディグリー)プログラムに係る協定を締結し、以降、ANUと協議を重ねながら、新学部の設置に向けて準備を進めてまいりました。このたび、文部科学省への設置届出を完了し、2019年4月に「グローバル教養学部(以下、GLA)」を大阪いばらきキャンパス(大阪府茨木市)に開設することが決定いたしましたので、お知らせいたします。

立命館大学16番目の学部となるGLAは、ANUのCollege of Asia & the Pacific(アジア太平洋学群)が提供する世界水準のアジア太平洋に関する学びと、立命館大学が新たに展開するグローバル時代の教養(リベラル・アーツ)に関する学びの両方を、オーストラリア・日本の2つのキャンパスで修め、4年間で両大学の学位を得る**デュアル・ディグリープログラムを教育課程の全面に組み込んだ日本初の学部**です。授業はすべて英語で行われ、ANUの授業の一部は、同大学教授陣によって大阪いばらきキャンパスでも開講されます。

立命館大学は、1988年に国際関係学部を設置して以来、教育研究のグローバル化に積極的に取り組んできました。ANUは、オーストラリアのリーディング大学であり、GLAのパートナーであるCollege of Asia & the Pacificは、英語圏において世界的にも著名な専門家を擁し、アジア太平洋地域に関する理解を広げる点、また、同地域への関与という点で、重要な役割を果たしています。GLAの開設は、本学にとって、これまでの到達点を踏まえたうえで、世界水準の教育を目指す新たな挑戦です。

立命館大学は、大学のグローバル化をいっそう高いレベルで推進し、アジア太平洋地域、ひいては世界で活躍するグローバルリーダーの育成に努めてまいります。

■立命館大学 金山 勉 教授(2019年4月グローバル教養学部長就任予定)のコメント

本学部は、立命館大学にとって、オーストラリア国立大学にとって、また日豪両国の大学高等教育にとって歴史上初となる、前人未到の大学教育を実践する場となります。アジア太平洋の時代が加速し、加えてグローバル化が進む社会において、課題発見と解決に向けた実践的な力を発揮するリベラル・アーツを身に着けた人材がますます求められるなか、立命館大学が日本のリベラル・アーツ教育の新たな次元を切り開いていけることは大きな喜びです。日豪の高等教育および財界関係者からの大きな期待を受けながら、「グローバル教養学×アジア太平洋学」の二つの学位取得を追求する学生が学部のベースとなる「立命館大学・大阪いばらき」と「オーストラリア国立大学・キャンベラ」の両キャンパスで学び、未来に生きるグローバルリーダーとなれるよう、世界各地から着任する優れた教員とともに、徹底した学生への学修支援をもって取り組んでまいります。

以上

●ご取材・内容についてのお問い合わせ先
立命館大学広報課 担当:桜井、池田、名和
TEL.075-813-8300

既存の枠を超えて未来をつくり出すこと
それが立命館のアイデンティティー

Beyond Borders

＜立命館大学 グローバル教養学部について＞

学部名称：グローバル教養学部 College of Global Liberal Arts

学科名称：グローバル教養学科 Department of Global Liberal Arts

学位名称：学士(グローバル教養学、Bachelor of Global Liberal Arts)

開設時期：2019年4月

開設場所：大阪いばらきキャンパス(大阪府茨木市)

入学定員：100名(国内学生:30名、国際学生:70名)

学びの特長：

①全ての授業を英語で学ぶ(日本語科目を除く)

②アジア太平洋の視点を重視した、グローバル時代のリベラル・アーツを学ぶ

③オーストラリア国立大学(ANU)とのデュアル・ディグリープログラムで学ぶ

GLAの全学生を対象とするデュアル・ディグリープログラムです。卒業時には、本学部の学士(グローバル教養学)に加えて、ANUの学士(アジア太平洋学、Bachelor of Asia Pacific Affairs)も同時に取得します(ANUの学位取得に必要な条件ならびに単位をクリアする必要があります)。

④日本・オーストラリアの2つのキャンパスで学ぶ

4月入学者は3年次から、9月入学者は2年次後半から1年間ANUで学修します。また本学大阪いばらきキャンパスにANU教職員が常駐し、ANUカリキュラムの必修科目は大阪いばらきキャンパスで履修します。

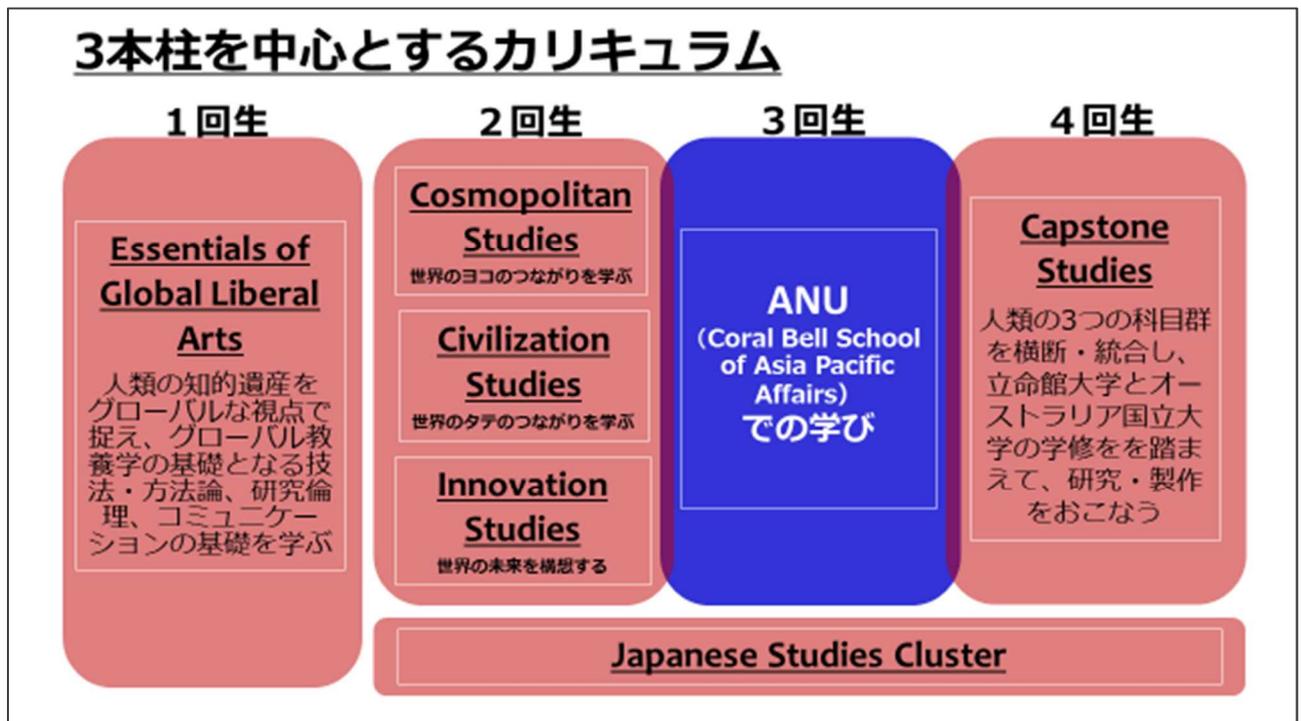
⑤アクティブ・ラーニングを通じて1つの科目を多角的に学ぶ

各科目の単位を基本的に4単位とし、1つの科目を週2回受講します。うち1回の授業は、グループワークやプロジェクト課題などを取り入れたチュートリアル授業で主体的に学びます。

⑥三つの柱を中心に展開される多彩な科目を、学生一人ひとりが自らの目標を据えて学ぶ

⑦充実した学修支援のもと、徹底的に学ぶ

学生の主体的な学びをサポートする「学修支援室」が常設されます。GLA・ANU教職員の協働のもと、きめ細かな履修相談を受けることができます。



想定される進路：

英語圏のプロフェッショナル・スクール(専門職大学院)や研究大学院への進学(高度職業人としてのキャリア)、グローバルな舞台で実践力を発揮できる企業。

<オーストラリア国立大学(ANU)について>

オーストラリア国立大学は首都キャンベラにある世界有数の大学です。首都にあることから、オーストラリア政府とも関係が深く、国民のための知の資源として特別な立場を築くなど、独自の歴史を誇ります。オーストラリア国立大学では財産として、また教育へのアプローチとして研究に力を入れています。そのため、現代の複雑な課題を理解し、その対処に洞察力や独創性を発揮できる同校の学生は、世界中から求められる人材となっています。



自然あふれる大学のメインストリート
University Avenue



アジア太平洋地域、国際関係、安全保障などを対象とする教育・研究部門がある施設

(ホームページ・英語サイト : <http://www.anu.edu.au/>)

以上